

平成 17 年 10 月 20 日

小湊鉄道(株)

常務取締役 久我 義範 様
市原市長 佐久間 隆義 様

ちはら台地区自治会連合会
会長 小島 一雄

ちはら台地区交通の利便性の確保のお願い

ちはら台地域～千葉労災病院を中心としたバス運行の拡充

ちはら台地区の交通の利便性の確保は地域住民の大きな課題の一つであります。特に、高齢者や障がい者、子供や学生など所謂交通弱者と言われる人たちの交通手段の利便性の確保は交通バリアフリー法の実施を待つまでも無く、喫緊の課題であります。

当自治会連合会でも、また地域福社会議の住民座談会でも多くの人々が、車以外の交通手段の不便さを訴えておられます。取り分け、当地域より年間延 1 万人以上が通院されており、地域で唯一の総合病院である「千葉労災病院」への足の確保は切実な問題でもあります。

つきましては、JR 八幡宿駅東口の整備並びに 297 号線の拡幅工事完了に伴い、下記のバス運行の新設並びに拡充をお願い申し上げます次第であります。

記

《バス路線》

1. JR 八幡宿駅東口～労災病院～京成ちはら台駅～JR 鎌取駅の既存路線の延伸並びに拡充
* 内房線と外房線の連結
2. ちはら台地域循環～京成ちはら台駅～労災病院(～辰巳台地域循環～労災病院)の循環バスの新設
* ちはら台地区の既存路線から離れた地域も利用可能(循環ルートは協議)
* 京成ちはら台駅、八幡屋、いちはら耳鼻咽喉科への交通確保
* 辰巳台地区の労災病院通院者は約 2.2 万人
* 辰巳台地区から京成ちはら台駅への利便性確保

《バス運行の時間帯と間隔》

3. * 労災病院の診療開始時間の 30 分前に労災病院到着し、午後の最終診療が終わる頃出発する。
* 労災病院の診療に併せて、午前の診療(午前 8 時半前後受付～11 時前後診療が済む)、午後の診療(午後 1 時受付～午後 5 時ごろ診療済)のピーク時を中心に所定の間隔で運行する。

以上